

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	空間・ショップデザイン実習2	
科目基礎情報					
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	インテリアデザイン専攻	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	120時間
単位数	4単位			授業形態	実習
教科書/教材	課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	日神山 晃一	実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー		
学習目的					
<p>この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学び、ショップデザインを組み立てる為の具体的なプロセス・手法を修得します。2年次前期までにに修得したスキルを使い、具体的な建物・現場を基に、実践的な店舗デザインの組み立て手法・プロセスを習得する。テーマに沿ってコンセプトやイメージを立案、プラン・スケッチ・プレゼンボードまで作成し、制作の中で空間構成の把握と全体の組み立て方や表現手法まで、実践的なデザイン力を身につける。</p>					
到達目標					
<p>前期課題内容より難易度をあげた課題設定であり、実在する建築物の中に2形態の店舗デザインの提案を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。 ・他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。 ・インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。 ・スケッチ・パース・模型等の制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。 					
教育方法等					
授業概要	この授業では、課題条件がある中で空間デザイン提案を行うが、実務を想定したワークフローを進め、1年次につけた知識・技術をさらに難易度を上げて取り組む。課題を通して、デザイン提案に必要な表現技法である各種図面、スケッチ、パース、模型の技術を習得する。				
注意点	授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する		
	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する		
	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	条件設定/テーマ・コンセプト	現場調査・課題「ブルワリーのある複合商業スペース（飲食ゾーン）」説明			
2回	プランニング	ターゲット設定、コンセプト作成、エスキースプラン作成			
3回	プランニング	エスキースプラン提出、エスキーススケッチ作成			
4回	図面作成	平面図作成			
5回	図面作成	展開図、スケッチ作成			
6回	その他表現手法/スケッチ・パース	スケッチ・パース作成、マテリアル検討			
7回	プレゼンテーション	プレゼンボード作成			
8回	講評	飲食編プレゼンテーション			
9回	条件設定/テーマ・コンセプト	課題「ブルワリーのある複合商業スペース（物販ゾーン）」説明、コンセプト策定			
10回	プランニング	ターゲット設定、コンセプト作成、エスキースプラン作成			
11回	プランニング	エスキースプラン提出、エスキーススケッチ作成			
12回	図面作成	平面図、展開図			
13回	図面作成	スケッチ・パース作成、マテリアル検討			
14回	プレゼンテーション	ボードレイアウト仕上げ			
15回	講評	プレゼンテーション			